



立憲民主党大分県総支部連合会代表

吉田 忠智

選挙結果を厳しく総括し、前に進みましょう

平素から立憲民主党大分県連の運営にご理解ご協力をいただき、お礼申し上げます。

特に、過日急遽行われた衆議院選挙でのご支援と取り組みに感謝申し上げます。国政において最も大事な来年度予算の年度内成立が困難となる1月23日通常国会冒頭解散は、党利党略、自己都合解散であり、断じて容認できません。

立憲民主党は、解散から投票まで16日間という超短期決戦に対抗するため、公明党とともに結成された中道改革連合で戦いました。しかし公認候補として戦った大分2区「吉川はじめ」、大分3区「小林かやこ」ともに当選することはできませんでした。自由民主党は3分の2を上回る議席を獲得し、中道改革連合は49議席と歴史的な惨敗を喫しました。自由民主党は裏金の反省や有効な対処もなく、支持率は低迷したままでしたが、なぜか高市総理の個人人気に支えられて、小選挙区制度の特性もあいまって、野党の候補者乱立にも助けられて、49%の得票で86%の選挙区勝利となりました。対する中道改革連合は、1月22日の結党大会から投票日までわずか17日間で、立憲民主党と公明党の支持層にも十分浸透できず、比例区の得票も前回選挙の両党合わせた得票の3分の2程度にとどまりました。公明党出身候補が比例区のみ立候補し、立憲民主党出身候補が選挙区と比例区の重複立候補とする思い切った戦術が有効に機能しませんでした。結果をデータ分析し、今後に備える必要があります。

私たちの代表として果敢に戦った「吉川はじめ」候補、「小林かやこ」候補の今後の対応については、本人の意思を尊重し、後援会や連合、平和運動センター、関係労組と緊密に協議しながら決めていきます。

衆議院選挙後の特別国会は、2月18日に召集され、7月17日まで150日間の会期となりました。衆議院においては自由民主党、日本維新の会の連立与党が圧倒的多数を占める中で、中道改革連合は戦後最少の野党第1党として対峙することになります。参議院は依然として与党少数であり、今国会では立憲民主党は公明党とは別々の会派で活動することになりました。今後の参議院議員及び自治体議員の中道改革連合への合流については、都道府県連や連合、支援労組、支援団体のご意見も聞きながら、慎重かつ丁寧に進めていくことにしています。

軍事大国化と憲法改悪を志向し、国際情報局設置やスパイ防止法制定により国民監視を強める高市・自民・維新政権に対抗するため、中道改革連合には歴史的な使命があります。同時に、立憲民主党として、国会では参議院において、また、地方では各自治体の議員が党員・協力党員や支援者の皆さんとともに、中央段階や地方で中道改革連合等や関係団体と連携、協力して様々な取り組みを行いますので、引き続きのご支援、ご協力をお願いします。

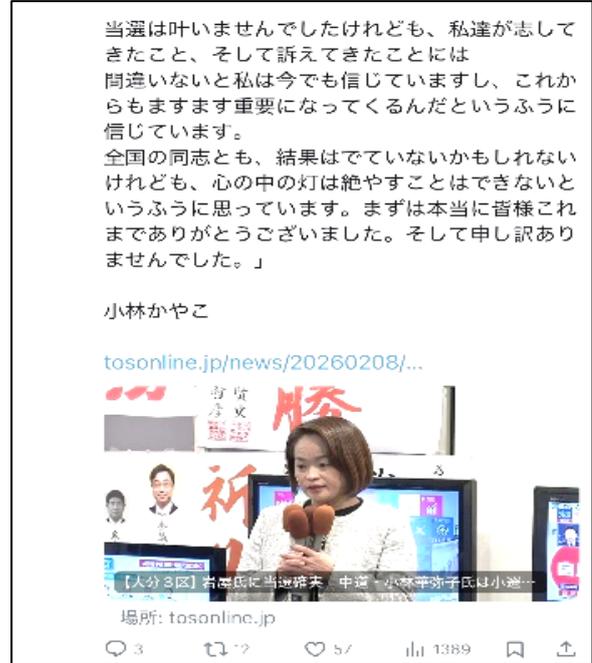
今回の衆議院選挙を厳しく総括し、前に進むものではありませんか。

当面の立憲民主党及び中道改革連合について

高市政権に対峙するため1月22日に結党した「中道改革連合」には、衆議院議員と候補予定者が合流し、参議院議員と地方議員、党員・協力党員、組織としては立憲民主党県連・総支部は残って活動することとなりました。今回の選挙結果を受けて、今後「中道」との合流議論が始まると思われませんが、大分県連としては、党員をはじめとする皆さんに十分な情報を提供し、理念や政策、活動、組織運営など両党のあり方などを含めた協議を、慎重かつ丁寧に行っていきたいと思っております。同時に、関係団体等の皆さんにも情報を提供し、意見交換を行って相互の連携、協力関係、信頼関係をより強固なものにしていきたいと思っております。

ご支援に感謝申し上げます

選挙戦を最後まで支えてくださった皆さまに、心より感謝申し上げます。両候補とも、多くの皆さまのご期待とご尽力に支えられての選挙戦でした。今回の結果は重く受け止めなければなりません。しかし同時に、生活者の立場に立ち、対立や分断ではなく対話と合意を積み重ねる政治を求める声がなくなったわけではありません。立憲民主党大分県総支部連合会は、これからも県民のくらしに根ざした政策提言と活動を続けてまいります。引き続きのご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



画像は両候補のX（エックス）より

佐賀関大規模火災の対応について

2025年11月18日に発生した佐賀関大規模火災で、180棟、4.8haを超える甚大な被害を被っています。県連では、この状況を受けて吉田・吉川両議員がいち早く現地視察を行い、政府に要望するなどの対応をしたほか、12月6日には野田立憲代表(当時)も現地入りして視察と被災者、行政との意見交換を行いました。

また、地元大分支部は大分県、大分市への要請活動や情報把握など積極的に行い、そのことを受け県連から各支部等に要請して、各地区での義援金募集の取り組みを行いました。

その結果、6支部で街頭での呼びかけなどを行い、290,616円の募金をしていただきました。集約した募金は、直接または大分市の指定口座に振り込みました。ご協力いた皆様に感謝申し上げます。

立憲大分県連当面の活動

立憲大分県連としては、「8の日」や「19日行動」などは、従前どおり行うこととします。また、県連大会は党本部の状況を見ながら、早急に開催します。日程が決まり次第お知らせしますので、大会参加と諸活動へのご協力をお願いします。



大分県連ホームページへのアクセスをお願いします

左の画像にあるように、党・県連からのお知らせや吉田参議の国会報告をはじめとする、所属議員の議会報告などをアップしています。また、各SNSへのリンクもはっています。右の2次元バーコードを読み取るか「立憲民主党大分県総支部連合会」と検索してください。HPに関するご意見等もお寄せいただければ幸いです。

立憲民主党大分県総支部連合会のホームページの2次元バーコードはこちら

